

育友会支部懇談会

全国65会場で開催

今年で47回目となる育友会の支部懇談会が7月30・31日、8月20・21日、9月11日の日程で、全国65会場で開催され、2700人を超える参加があった(同伴者含む)。受川純一郎会長が沖縄・長岡・新潟に、出牛正芳理事長が香川・愛媛・山口・広島西に、日高義博学長が鹿児島・宮崎の各会場に出席したほか、多数の教職員が各会場に出張し、大学の現状と将来構想について状況報告を行うとともに父母との個別面談で懇親を深めた。

9月11日、東京A・B・C3支部の東京圏合同懇談会が神田キャンパスで開かれた。受川育友会長のあいさつに続き、日高学長から教学方針について、出牛理事長から経営方針について、それぞれ見解が述べられた。続いて堀井学サクセスダイナミクス北海道代表(平6商)の講演と個人面談やグループ面談が行われた。



愛媛会場で将来構想について述べる出牛正芳理事長

「来年度もご支援を」(受川会長)

お陰様で支部懇談会も無事終了することが出来ました。これもひとえに会員の皆様のご理解と支部長・支部役員の方々のご尽力や大学関係者のご協力のたまものとお礼申し上げます。

参加された多くの会員の皆様には、大学関係者とお話しされ、満足してお帰りいただいたことと感謝しております。次年度も是非ご参加くださるようお願いすると共に、育友会活動にご理解ご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



詰めかけた父母に大学の教育方針を述べる日高学長
(神田1号館・303号教室)

堀井学氏(平6商)が講演

リレハンメル五輪スピードスケート500メートル銅メダリストの堀井氏は経験を交えた「夢への挑戦」と題する講演で参会者から、大きな拍手で賞賛された。

[育友会支部懇談会-全国65会場で開催 / 出席されたご父母の声]



出席者を前に「夢の実現」の可能性を述べる堀井氏

育友会支部懇談会

出席されたご父母の声

●新潟支部

田辺 満里子さん

懇談会は1年次のとき参加させていただき、グループ面談でのさまざまな意見が役立ちました。今日は就職のことでネットワーク情報学部の本江渉先生にアドバイスいただきとても参考になりました。

息子は三男ですが、二男の影響を受け、高校時代からコンピュータが好きで、専大を志望したのも情報教育が充実していることが最大の理由で、指定校推薦で入学しました。

サークル活動でも、茶道文化研究同好会の代表として頑張っているようです。

(ネット情報3・男子)

渡辺 俊治さん

今年の副支部長と高校の同級生ということもあり、次年度の支部長を引き受けました。娘は法学部ですが、専門職は目指していないので、第2コース「法務キャリアコース」を選択、資格試験の方もいくつか視野に入れて頑張っているようです。生田駅近くにアパートを借り、2年次からはそのまま神田に通学しています。いまは大学名のブランド力だけの時代ではなく、専大のように「社会知性の開発」「学生を基本に据えた大学づくり」といったビジョンがハッキリ伝わってくるのがいいですね。

(法2・女子)

●長岡支部

桑原 正敏さん

初めて参加しました。私も78年(昭53)の経営学部卒業で、息子と同じ櫻井通晴先生のゼミでお世話になりました。出牛正芳先生のマーケティングも受講させていただきましたが、先生は現在、理事長の要職におられるとか、本当に感無量です。

息子は愛知県の会社から内定をいただいたようですし、今日の個人面談で卒業単位も大丈夫と伺いましたので一応、安心しました。親子でゼミのOB会に出席するのが楽しみです。

(経営4・男子)

藤巻 和子さん

3年間お手伝いをさせていただき、次年度は主人が支部長を拝命いたしました。

息子は中・高校時代から外国語が好きで、1年次のときに米・オレゴン大へ短期留学し、今は長期留学を考えているようです。親としては卒業が1年遅れても夢を叶えさせてやりたいと思い、個人面談ではそのことを中心にお聞きしました。

本人は目下、TOEFLの成績向上に奮闘しているようです。専大は本当に面倒見の良い大学だとつくづく感じました。

(経済3・男子)

●富山支部

武部 京子さん

本人に任せきりではなく、親として大学の情報を持っていることが大切だと考え、1年次から欠かさずに、出席しています。同世代の子供を持つ親同士の情報交換の場でもあり、疑問や不安を解消出来る有意義な会だと思います。

今年は就職に関するお話をお伺いしたくて参加しました。全体説明、個人面談を通じ、大学の充実したサポート体制、就職課の方の熱意が伝わりました。今回聞いたことを息子に伝えたいと思います。

(ネット情報4・男子)

石田 礼子さん

大学のビジョンや大学生活の様子など、子供から聞けないことをお伺いすることが出来、より深く大学のことを知ることが出来ました。

就職活動のスケジュールは1年次でも参考になり、親として息子にアドバイスを送ってあげられると思います。

また、グループ面談に参加しましたが、教職員と父母が和気あいあいと懇談し、心配事を解消出来ました。こういった会を地元で開催していただけるのは本当にありがたいです。

(法1・男子)

●石川支部

西田 絹代さん

就職状況が気になったので、今回初めて参加しました。一般的な就職の話や専大の今年の傾向、活動スケジュール、指導体制など具体的なお話を伺うことが出来、目的に沿った内容でとても満足しています。学生の就職活動体験談のようなものを聞くことが出来たら、もっと良かったと思います。

また、教職員の方と直接お話しする貴重な機会で、漠然と抱いていた不安が和らぎましたし、大学を身近に感じられるようになりました。

(商3・男子)

福島正人さん、郁子さん

お話を聞き、大学紹介ビデオを見て、設備の充実した勉強しやすい環境で、学生を大切にしてくれているなと改めて感じました。

また、就職については、大学が企業側と同じ意識を持って学生を指導しているのが分かり、心強く感じました。ただ、大学全体のことはばかりでなく、子供が通う学部のことでも聞きたかったですし、もっと気軽に意見を交わせる場であれば、さらに有意義なものになるとも思いました。

(商1・男子)

●香川支部

小濱 孝行さん

息子は4年間、ラクロスのサークルに入って、夏休みも合宿などで帰省しませんでした。学生生活を十分満喫して関東での就職も内定したので、ホッとしています。

私は1年次から幹事になり、昨年夏から支部長に選出されましたが、香川は市議会議員・議員などのOBもおられ、懇談会にも出席していただき心強く思っています。今年は理事長のお話を聞き、他大学と違って、開かれた大学だということを感じました。ぜひ会員全員が参加してほしいですね。

(商4・男子)

造田周一さん、雪美さん

1年次から出席しています。大学の動きは「ニュース専修」などで得ていますが、情報が少ないので、いろいろ知りたいと思い参加しています。

支部では3年前から、1年次の父母と支部役員との懇親会を開いて、気軽に意見交換する場を持っていますが、こういう場が貴重ですね。今年は理事長も見えてお話を伺えたので良かったです。

息子は人文学科で歴史を学んでいます。就職も重要ですが、まず学問を深めて卒業してくれればと思っています。

(文3・男子)

●愛媛支部

渡邊譲さん、由美子さん

法学部に通う二男は、推薦で剣道部に入り、現在四段で活躍していますが、いよいよ就職を考えなければならない時期です。今日は同じ法学部の方の就職活動体験談を聞いて、早期の取り組みの大切さを知りました。

懇談会では大学からの助言を受けることが出来たし、またOBの経営者や地元の方々とも知り合いになれるなど、とても有意義でした。息子は剣道を生かせる職場として、公務員を志望していますが、早く就職活動に取り組むよう、話したいと思います。

(法3・男子)

山内範子さん

息子が先日メールで「経営コンサルタントを目指したい」と言ってきまして、一生懸命学業に取り組んでいるようです。でも親としては心配で、とくに成績について、直近のことを聞きたくて来ました。今年は理事長か

ら商学部の動向なども伺い、また就職活動体験談で、活動を早くスタートさせたことや、インターンシップがプラスしたことなどを聞き、参考になりました。同じ学年の方々との交流もあり良い雰囲気ですので、来年もぜひ参加したいです。

(商2・男子)

●宮崎支部

飯岡武実さん、愛子さん

高校までは息子とのかかわりが少なかったのですが、支部役員を引き受けたことで、大学の歴史や理念などを知ることが出来、会話も増え、いい関係が築けたと思います(武実さん)。
警察官を目指してチャレンジしています。本人のやりたいことを見つけてくれればいいと見守っています。この懇談会で知り合いが出来、楽しく過ごしてきましたので、卒業が近づきつつある今、少し寂しさも感じています(愛子さん)。

(法4・男子)

上村哲生さん、秀子さん

資格試験を目指して勉強を始めているようです。結果はどうあれ、目標をもって勉強する経験が将来、役に立つのではと思っています。懇談会は双方向の対話が出来、建前ではなく本音で語れる場だと感じました(哲生さん)。
入学式後の父母ガイダンスに出席し、丁寧な説明と2年次から学ぶキャンパスを見学して、安心しました。息子は県人会に入っていて、具合が悪くなった時には皆さんが心配してくれたそうです。「面倒見のよさ」は在学生にも浸透しているのですね(秀子さん)。

(法1・男子)

●鹿児島支部

内野真さん

2回目の出席です。息子が学んでいる経営管理論などがどのように将来に結びつくのか、疑問に思っていた点が、個人面談で明らかになり、また来賓の南日本銀行常務取締役(人事担当)の方のお話は、就職に関してとても参考になりました。
大学のホームページをこまめにチェックしています。お陰で離れていてもさまざまな情報が入手出来ますので、就職支援体制などの話をしながら、将来について自然な話し合いをしていきたいと思っています。

(経営3・男子)

佐多健一さん、啓子さん

アーチェリー部の副主将を務めており、自分のこと以外に、周囲を思いやるチャンスをいただいたと感謝しております。
春期リーグは15年ぶりの優勝で、秋以降も頑張ってくれると思います。小さい頃から公務員志望で、部活動と並行して将来についての準備も始めているようです。他人に喜んでいただけるような仕事に就いてほしいと願っています。初めての参加でしたが、このように身近に大学を感じられる会にもっと早く参加していればよかった、と後悔しています。

(商3・男子)

[育友会支部懇談会-全国65会場で開催 / 出席されたご父母の声]